

THE SHISEIDO WAYの制定と共有

制定の背景

「THE SHISEIDO WAY」は「企業理念」(1989年制定)を、「どのような企業行動を通じて実現していくのか」を明確にするため、「企業行動宣言」として1997年3月に策定・発表されたものである。

その策定の背景には、

- ・企業としての「らしさ」をどうつくっていくかが、これからのマーケットにおいて、より重要な要素になってきたこと
- ・世の中全般で企業に対し、社会と向き合う存在としての「倫理観」が、より強く求められるようになってきたこと

の2点があった。

同時に資生堂の中で働く社員の価値観の多様化が急激に進んできたこともあり、今まで暗黙の行動様式とされていたものを明文化し、社内で受け継がれやすくする必要があった。

内容

これからの時代、企業は今まで以上に、社

会の中で単独では生きていけないことを意識しながら経営を進めることが重要となる。そこで、THE SHISEIDO WAYの策定にあたっては「企業を取り巻くステークホルダーとの共生」の思想をベースに、大きく5つのステークホルダーとの「関係」の視点に立った内容とした。

共有に向けて

社内での共有に向けては、制定の背景、資生堂の個性、本文の言葉の意味を掲載した「THE SHISEIDO WAY BOOK」を作成、全社員に配布した。また、97年9月には倫理面での具体的な基準を定めた「THE SHISEIDO CODE」も制定した。

加えて、98年からはこの宣言の実現度を計る「資生堂ステークホルダー指標」という新たな経営指標を策定。5つのステークホルダーからの「資生堂評価結果」を毎年経営トップが共有し、経営全体の継続的な質的向上を図る新たな仕組みも取り入れた。

企業理念

企業使命・事業領域

私たちは、多くの人々との出会いを通じて、新しく深みのある価値を発見し、美しい生活文化を創造します

行動規範

1. お客様の喜びをめざそう
2. 形式にとらわれず結果を求めよう
3. 本音で語りあおう
4. 広く深く考え、大胆に挑戦しよう
5. 感謝の心で行動しよう

「THE SHISEIDO WAY」(資生堂企業行動宣言)

★**お客様とともに**★美しくありたい、健やかでありたい、幸せでありたい。このお客様の願いを、お客様とともに学び、優れた品質と価値の創造を通じて、豊かに、かたみにしていきます。

★**取引先とともに**★ころざしを同じくする取引先と、よきパートナーシップで連携します。そして、誠心誠意、目標に向けて、互恵の努力を続けます。

★**株主とともに**★質の高い成長を通じた正当・健全な成果の蓄積・提供と、透明な企業経営により、株主の理解と共感を得る活動に努めます。

★**社員とともに**★社員一人ひとりの独創性と多様性が、わたしたちの財産です。その能力の限らない飛躍と活動を応援し、公正に評価します。そして社員のゆとりと豊かさの充実に努め、ともに成長していくことをめざします。

★**社会とともに**★すべての法律を遵守します。安全と地球環境への配慮を、なにもにも優先します。わたしたちは、地域社会と連携し、国際社会との調和を図りながら、持てる文化資本をベースに、グローバルレベルの美しい生活文化を創ります。